

ボッチャ日本代表チーム「火ノ玉 JAPAN」と命名

8月19日(金)12時30分から、日本財団ビル4階パラリンピックサポートセンターにて、リオ2016パラリンピック競技大会ボッチャ日本代表選手の記者会見が行われました。

多くのメディアに囲まれ、選手、監督、ヘッドコーチらが取材を受けました。

↓ 記者会見の様子 ↓



日本選手団は9月2日に成田空港を出発します。みんな、応援よろしくお願いします！！



火ノ玉 JAPAN

BOCCIA JAPAN NATIONAL TEAM



勇気と知性を持って勝利をめざし、魂を込めて戦う。
それが、「火ノ玉ジャパン」です。

- 火の玉とは、魂（ソウル）であり、心の活力、精神、気力です。
選手は、ただ投げる・転がすのではなく、一球一球に魂を込めて競技します。
- 火の玉を英語表記で書くと「FIREBALL」になり、
これは俗語として「エネルギーが豊富な人」という意味を持ちます。
- 激しく闘志を燃やし一丸となって戦う様子などを例えた、
「火の玉となって戦う」という言葉になぞり、
個人だけではなく、ジャパンチーム一丸となって勝利を目指します。
- 宇宙誕生の大爆発を火の玉に例え、「火の玉宇宙」と名付けられました。
これはのちにビッグバンと呼ばれることになります。
つまり、ボッチャという競技だけでなく、
まだまだ認知度の低いパラリンピック競技全体を知ってもらうために、
ボッチャが、その「火の玉宇宙（ビッグバン）」になればという意味も
「火ノ玉ジャパン」に込めています。